

令和2年度 事業報告書

特定非営利活動法人 海苔のふるさと会

1 事業の成果

令和2年度もこれまでに引き続き東京都大田区から「大森 海苔のふるさと館」の管理運営業務を受託し、そこを主な活動場所として各事業を展開した。新型コロナウイルス感染拡大防止の観点から大田区の指示のもと4月1日～5月31日まで臨時休館した。6月1日以降の開館にあたっては、手指の消毒、マスク着用、換気、使用場所の制限など感染拡大防止の対策をして事業を行なった。

NPO法人の自主事業として、下記のことを行なった。

- ① 大田区との契約範囲外の団体等への海苔つけ体験の提供
- ② 生き物の水槽展示、年中行事にまつわる展示
- ③ 海苔の歴史や地域のこと、ふるさと会の活動を紹介するニュースの発行
- ④ 東京湾沿岸学習施設との協働や館独自のWebを使った情報の発信
- ⑤ 受託施設以外での講義や事例紹介、

管理運営を受託した大森 海苔のふるさと館の実績は以下のとおり。

- ① 1年間の来館者数：56,333人（前年比28,987人減）
- ② 毎月の公募イベント：年24回（前年比3回減）、のべ参加者169人（前年比917人減）
- ③ 職員が公募イベントや小学校の海苔つけ体験を指導
海苔つけ体験：年24回実施、参加者総数538人（前年比人831減）
- ④ 年4回の企画展示、浜での海苔生育観察事業、3階テラスの花壇整備事業を行なった

2 事業の実施に関する事項

(1) 特定非営利活動に係る事業

(事業費の総費用【32,652】千円)

定款に記載された事業名	事業内容	日時	場所	従事者人数	受益対象者範囲	受益対象者人数	事業費(千円)
自主事業							
展示会、体験学習企画・運営事業	団体等への海苔つけ体験を行なう。	年間5回	大森海苔のふるさと館	のべ17人	児童・保護者から大人まで	約70	204
自然環境教育事業	生物の展示紹介や季節の飾りづくり、ヒマワリの栽培体験などを行なう。	年間一回	大森海苔のふるさと館	のべ14人	児童・保護者から大人まで	約200	150
普及・啓発事業	焼海苔や図書の販売取次ぎ、前掛け頒布、広報紙の発行、研修を行なう。	4月～翌3月	大森海苔のふるさと館	通常7人	一般市民	約5,000	687
大田区受託事業							
施設管理運営事業	大森海苔のふるさと館の管理運営を受託する。	4月～翌3月	大森海苔のふるさと館	通常7人	一般市民	56,333	24,198
展示会、体験学習企画・運営事業	一般公募や学校、福祉施設の海苔つけ体験、一般公募の海苔簀編みや海苔生育観察などの企画運営を行なう。	年間44回	大森海苔のふるさと館	のべ90人	児童・保護者から大人まで	約1,000	6,199
自然環境教育事業	ふるさと浜の観察会、花壇の整備を行なう。	年間24回	ふるさと浜の観察会～大森海苔のふるさと館	のべ40人	児童・保護者	約120	1,214

(2) その他の事業

(事業費の総費用【0】千円)

定款に記載された事業名	事業内容	日時	場所	従事者人数	事業費(千円)
物品販売事業	当該年度は該当する事業はなし				0